



平成 26 年 4 月 14 日

各 位

会社名 株式会社 松屋
代表者 代表取締役社長執行役員 秋田 正紀
(コード番号 8237 東証第一部)
問合せ先 総務部 I R 室担当課長 関 泰程
(TEL. 代表 03-3567-1211)

平成 26 年 2 月期通期業績予想との差異に関するお知らせ

平成 25 年 10 月 10 日に公表いたしました平成 26 年 2 月期 (平成 25 年 3 月 1 日～平成 26 年 2 月 28 日) の通期業績予想と本日公表の実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 26 年 2 月期通期業績予想数値との差異 (平成 25 年 3 月 1 日～平成 26 年 2 月 28 日)

(1) 連結

(金額の単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	74,500	1,400	1,300	1,000	18 円 88 銭
実績 (B)	75,488	1,522	1,570	1,335	25 円 20 銭
増減額 (B-A)	988	122	270	335	—
増減率 (%)	1.3	8.7	20.8	33.5	—
(ご参考) 前期通期実績 (平成 25 年 2 月期)	71,563	1,047	1,085	600	11 円 32 銭

(2) 個別

(金額の単位: 百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	64,000	1,000	900	16 円 97 銭
実績 (B)	65,438	1,264	1,244	23 円 48 銭
増減額 (B-A)	1,438	264	344	—
増減率 (%)	2.2	26.5	38.3	—
(ご参考) 前期通期実績 (平成 25 年 2 月期)	61,443	755	824	15 円 54 銭

2. 業績予想との差異の理由

百貨店業におきまして海外ブランド品などの高額品や時計・宝飾品、婦人衣料等が好調に推移し、百貨店業の売上高が前回予想を上回ったことから、連結の売上高、営業利益、経常利益、当期純利益および個別の売上高、経常利益、当期純利益がそれぞれ前回予想を上回りました。

以上